※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１４

令和５年度　国語科

教科	国語	科目	言語文化	単位数	3 単位	年次	1 年次
使用教科書	精選言語文化　（三省堂）						
副教材等	九訂版　読解をたいせつにする古典文法（数研出版） 必携～句法と語彙を一緒に学ぶ～新明説漢文（尚文出版） 新訂版　最新国語便覧（浜島書店） 三訂版　よむナビ古典１　基礎編（いいずな書店） 七訂版　読解をたいせつにする体系古典文法ワーク						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業は、自主的かつ積極的に取り組むこと。最初は簡単に感じても次第に難しくなっていきますし、授業のスピードも上がっていきます。予習・復習を確実にしましょう。
・家庭学習における課題は定期的に提出してもらいます。最後まできっちりと取り組みましょう。事業中は板書を書き写すだけでなく、授業のポイントや自身で気づいたこと、クラスメイトの発言した内容などを自発的にメモする習慣をつけましょう。

2　学習の到達目標

(1)　我が国の言語文化に対する理解を深め、社会生活において教養を持った人間として成り立つことができるようにする。
(2)　論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)　言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
	言語文化の各領域において、しっかりとした国語の知識や技能を身に付けており、社会生活において必要な教養を身に着けている。また、我が国の言語文化に対する理解を深めている。	「読むこと」を通して「思考・判断・表現」各領域を磨き、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしている。
上記観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	現代文と古文の違いを確認し、古文の基礎的な知識を学ぶとともに、古典の世界に関心を持つ。 和歌の基礎知識を学び、古典作品における和歌の働きを理解する。 ［教材］ 絵仏師良秀 ある人、弓射ることを習ふに 芥川、東下り 竹取物語	a：最低限の基本的な語句や文法を身に着けている。 b[読]：身に着けた基本的な語句や文法を使って作品の読解ができる。 c：古典の世界について、自主的に深く調べるなど作品に親しもうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート など	レポート 授業プリントなど
	近代小説における構成法や表現技法を学ぶとともに、登場人物の心情を捉える。 ［教材］ 羅生門	a：文章構成法や表現技法を理解している。 b[読]：内容や構成、展開などについて、叙述をもとに的確に捉えている。 c：積極的に文章の構成や展開について理解し、登場人物の心情をを読み取ろうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート など	レポート 授業プリントなど
二学期	説話・日記・紀行・和歌・俳諧発句など多彩な古典作品に触れ、その違いを理解しつつ言語文化に関心を持つ。 ［教材］ 丹波に出雲といふ所あり 奥山に、猫またといふものありて門出 立石寺 古今和歌集	a：基本的な語句や文法を身に着けている。 b[読]：文章の内容を的確に捉えている。 ［書]：作品の解釈を踏まえ、他者の意見と比較することで、自分のものの見方、感じ方、考え方を深めることができる。 c：各分野の他の作品についても、積極的に知ろうとしている。 積極的に他者の意見を理解しようとするとともに、自分の考えに生かそうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート など	レポート 授業プリントなど
	漢文の基礎的な知識を学ぶとともに、漢文の世界に関心を持つ。 ［教材］ 漢文の世界 借虎威 臥薪嘗胆	a：最低限の基本的な文法や漢文の知識を身に着けている。 b[読]： 身に着けた基本的な文法や漢文の知識を使って作品の読解ができる。 c：漢文の世界について、自主的に深く調べるなど作品に親しもうとしている	定期考査 小テスト	定期考査 レポート など	レポート 授業プリントなど
	文章を的確に読み取るとともに作品の現代における意味を考える。 ［教材］ 待ち伏せ	a：漢字や語句の意味を確実に抑えるとともに、作品の背景についても理解している。 b[読]：文章の内容を的確に捉えている。 ［話／聞]作品の解釈を踏まえ、他者の意見と比較することで、自分の物の見方、感じ方、考え方を深めることができる。 c：時代背景について、自主的に調べるなど作品を理解しようとしている。 積極的に他者の意見を理解しようとするとともに、自分の考えに生かそうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート など	レポート 授業プリントなど
三学期	長編作品を読解する力を養うとともに、軍記物語の特色に触れ、日本の感性や考え方を学ぶ。 ［教材］ 木曾の最期	a：古典作品の時代背景や古典に関する知識を習得している。 b[読]：これまでに習得した知識を活用して、内容の解釈を深め、日本の感性や考え方について考察することができる。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート など	レポート 授業プリントなど

※令和４年度以降入学生用

		c: これまでに習得した知識を活用して長編物語を積極的に読み込み、日本の感性や考え方を学ぼうとしている。			
	漢詩や漢文に取り組むことで古代中国の感性や考え方を学ぶ。 ［教材］ 静夜思、送元二使安西 論語	a:漢文作品の時代背景や漢文(特に漢詩)に対する知識を習得している。 b[読]:これまでに習得した知識を活用して、内容の解釈を深め、古代中国の感性や考え方について考察することができる。 c:・積極的に漢文の特徴を理解して漢文に取り組み、古代中国の感性や考え方を学ぼうとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 レポート など	レポート 授業プリントなど

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　５　）時間

・書くこと　…　（　１０　）時間

・読むこと　…　（　６０　）時間

・読むこと（近代以降）…　（　２０　）時間